



# 食育だより

令和4年度

宇都宮市立富屋小学校

★おうちのひととよんでください。

ご入学・ご進級おめでとうございます。みなさんが健やかに成長できるように、安全でおいしい給食作りに努めていきたいと思っておりますので、どうぞよろしく申し上げます。

1年生も18日から給食がスタートします。4月号では、改めて学校における食育について、まとめてみました。

## 学校における食育

宇都宮市では、学校教育活動全体を通して、子どもたちの3つの力

- ①知識・技能
- ②思考力・判断力・表現力
- ③学びに向かう力・人間性

を6つの視点から育成することを目指しています。



## ・・・食育の6つの視点・・・

 <p><b>【食事の重要性】</b> 豊かな人間性を育み、生きる力を身に付けていくためには、何よりも食が大切であるという視点</p>	 <p><b>【心身の健康】</b> 生涯にわたって健全な食生活を実現することが、心身の健康の増進と豊かな人間形成に役立つという視点</p>	 <p><b>【食品を選択する能力】</b> 正しい知識・情報に基づいて食品の品質及び安全について自ら判断し、食品に含まれる栄養素や衛生に気を付けていくことが重要であるという視点</p>
 <p><b>【感謝の心】</b> 自分たちの食生活が自然の恩恵の上に成り立ち、食に関わる人々の様々な活動に支えられていることに対して、感謝する心が大切であるという視点</p>	 <p><b>【社会性】</b> 協力して食事の準備から後片付けをしたり、食事のマナーを身に付けたりすることで、人間関係形成能力を身に付けることが大切であるという視点</p>	 <p><b>【食文化】</b> 日本の伝統ある優れた食文化や食に関わる歴史、地域の特性を生かした食生活、食料自給率を理解し、尊重しようという視点</p>

これら食育における6つの視点に合わせた細やかな指導で、子どもたちの**3つの力**を育てていきます。



### 《学校給食で地産地消を推進する目的》

- 地域の自然や文化への理解を深め、郷土への愛情を育む。
- 食材を通じて産業等に関する理解を深めるとともに、それらの生産等に携わる者への努力や食への感謝の念を育む。
- 新鮮で安全な食を通して、生涯にわたり心豊かで健康な生活の基礎を培う。

### ～お知らせ①～

令和4年度から本市の学校給食で提供するパンは、

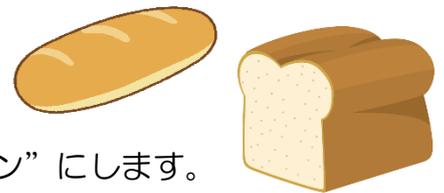
**“宇都宮市産小麦パン”**になります。

宇都宮市の学校給食では、地元でとれた農産物を地元でおいしく食べる「地産地消」を推進しています。

このため、宇都宮市内でとれた農産物を給食の食材として優先的に使うようにしており、ご飯は全て宇都宮市産の米を使用しています。

今年度からは、更に地産地消に力を入れるため、学校給食で提供するパンを全て、宇都宮市産の小麦

「ゆめかおり」を100%使用して作った“宇都宮市産小麦パン”にします。



### ～お知らせ②～

今年度の給食は、子どもたちの学びに合わせた献立づくりを心がけていきます。つまり、子どもたちに知ってほしいこと、覚えてもらいたいことに対して、食材を決め、献立を作る方法です。4月の献立から例をあげると、15日のイースター献立や22日のアースデー献立がそれに当たります。

給食は、食べることを学ぶ時間であるという意識はかなり子どもたちに定着してきました。これからはより学びの多い給食時間となるよう進めていきます。



### ★長期欠席する場合の給食費の返金について★

児童が入院等で長期欠席する場合は、返金の対象になりますので「給食停止」を連絡帳等で担任に申し出てください。保護者からの申し出を受けてから2日後を起算し、休業日を除く連続7日以上欠席となる場合に、日割りで返金いたします。

- ・低学年 260円（一食分の代金）× 日数
- ・中学年 265円（一食分の代金）× 日数
- ・高学年 270円（一食分の代金）× 日数